



一般社団法人日本物流団体連合会  
Japan Association for Logistics and Transport

〒100-0013  
東京都千代田区霞が関3丁目3番3号  
全日通霞が関ビル5階  
TEL:03-3593-0139  
FAX:03-3593-0138  
URL:www.butsuryu.or.jp

News Release

平成28年3月3日

## 物流連、第10回人材育成・広報委員会を開催

(一社)日本物流団体連合会(工藤泰三会長)は、平成28年3月3日、尚友会館において、「第10回人材育成・広報委員会(委員長:斎藤充氏 日本通運(株)代表取締役副社長)」を開催した。

委員会冒頭で、挨拶に立った斎藤委員長より、「3月1日より就職活動が本格的にスタートした中で、物流業界インターンシップ、物流業界研究セミナー等、地道な取り組みの成果として少しずつ物流業界を志望する学生が増えてきたことは大変喜ばしいことであり、今後は採用した人材の能力を發揮できるような環境整備や、長期的な人材育成のための仕組みづくりに積極的に取り組む必要があり、課題であると認識している。就職活動が短期決戦と呼ばれる中で、学生と真摯に向き合い、お互いが満足するような結果を残すことが重要になってくる。」旨の発言があった。

議事では、事務局からの年間活動報告の中で「応募・採用実績調査」の報告が行われ、平成26年度に開催された「第1回物流業界インターンシップ」と「第1回物流業界研究セミナー」に参加した学生の約30%が参加企業の採用選考に臨んでいることが明らかとなった。企業ブースを訪問した学生の65%が採用選考に応募してきた企業もあったとの報告があり、今後も継続して物流業界について理解を深めてもらう機会を提供していくことの重要性が認識された。

続いて、本年1月に開催された「第2回物流業界研究セミナー」の報告が行われ、本セミナー後のアンケート結果から、回答した94%の学生(588人)が物流業界に対する興味が上がったと回答していると説明があり、より多くの学生に物流業の重要性、先進性を伝える本活動を次年度も継続して実施していくことが確認された。

最後に、平成28年度事業計画の説明が行われ、インターンシップ/業界研究セミナーの開催といった継続事業に加え、新規事業として「小中高生に対する新たな取り組み」について具体的に検討していくことが確認された。本件は今後「ロジスティクスPRグループ~物流いいところみつけ隊~」と意見交換を重ね、具体的な施策に取り組んでいく。そのほかの継続事業としては、「物流見学ネットワークの充実」や「大学寄附講座の継続と物流連会員への開放」、「ホームページの拡充」等の計画が報告された。

以上  
事務局:松本



全景



挨拶をする齋藤委員長（日本通運(株)代表取締役副社長）